

第752回 東京定期演奏会 日本フィルハーモニー交響楽団

フ
レ
ン
ド
・
オ
ブ
・
J
P
O
広
上
淳
一
と
取
り
組
む
オ
ペ
ラ

レオンカヴァッロ：
歌劇《道化師》
(演奏会形式／字幕付き)

Ruggero LEONCAVALLO: "I pagliacci"



カニオ：笛田 博昭
Canio: FUEDA Hiroaki



合唱：東京音楽大学
Chorus: Tokyo College of Music



児童合唱：杉並児童合唱団
Children Chorus: Sugunami Junior Chorus



シルヴィオ：池内 響
Silvio: IKEUCHI Hibiki
©T.Tairdate



ネッダ：竹多 倫子
Nedda: TAKEDA Michiko
©深谷 義宣



ベッペ：小堀 勇介
Beppe: KOBORI Yusuke
©T.Tairdate



トニオ：上江 隼人
Tonio: KAMIE Hayato

サントリーホール

2023年

7月7日 (金)

19:00 開演(18:20 開場)

7月8日 (土)

14:00 開演(13:10 開場)

13:20～「本日の聴きどころ(プレトーク)」

7:00p.m. 7th (Fri.) &
2:00p.m. 8th (Sat.), July, 2023, at Suntory Hall



JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

指揮：広上淳一〔フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)〕

Conductor: HIROKAMI Junichi, Friend of JPO/Artistic Advisor

©Masaaki Tomitori

料金 (消費税込み)

好評発売中

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィル及びeチケット♪でのみ扱います。S席以外から選べます。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

※車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

※今後の状況によっては開催できなくなる可能性もございます。開催の可否は当日必ずホームページをご確認の上、ご出発ください。感染症対策を施し、政府や自治体等のガイドラインに沿って販売いたします。なお、クラシック公演運営推進協議会のガイドラインを守った配席となります。

お申込み・お問い合わせ／日本フィル・サービスセンター

[TEL] 03-5378-5911 (平日11:00～17:00)

[FAX] 03-5378-6161 (24時間)

eチケット♪[席を選んでお申込みできます] <https://eticket.japanphil.or.jp>

▶ チケットぴあ … <https://pia.jp/t/japanphil> Pコード: 232-895

▶ e+【イープラス】 … <https://eplus.jp/>

▶ ローソンチケット … <https://l-like.com> Lコード: 35558

▶ サントリーホールチケットセンター … 0570-55-0017

主催 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

協賛 鹿島建設株式会社 三井不動産株式会社

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

公益財団法人 花王芸術・科学財団
公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団

フレンド・オブ・JPO 広上 淳一と取り組むオペラ

2021年9月より日本フィルの新しいポスト「フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)」に就任した日本を代表する指揮者広上 淳一。かつて10年近く「正指揮者」を務めた彼が、日本フィルと共にいよいよ新しいオペラ・シリーズをスタートさせます。今回の題材はイタリア・ヴェルディ・オペラの傑作レオンカヴァッロの《道化師》。東京音楽大学でも教鞭をとる広上氏らしく、歌手は若手が登場します。次世代のスターを見出すまたとない機会をどうぞご期待ください。

フレートークは

土曜日 13:20 ~

ご自身のお席でお聞きください

広上 淳一

[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]

HIROKAMI Junichi, Friend of JPO/Artistic Advisor

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。26歳で第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。これまでノール・ショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロンバス響のポストを歴任。フランス国立管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、コンサート・ベボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響、サンクトペテルブルク・フィルなどへ客演を重ねる。オペラ分野でもシドニー歌劇場へのデビュー以来、数々のプロダクションを指揮。2008年より京都市交響楽団常任指揮者、14年よりミュージック・アドヴァイザーも兼務。15年には同団と共にサントリー音楽賞を受賞。20年より常任指揮者兼芸術顧問、14年間にわたり京都市交響楽団と共に歴史を築いた。現在、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)、オーケストラ・アンサンブル金沢アーティスト・ディック・リーダー、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団広上 淳一、京都コンサートホール館長。また、東京音大指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。



©飯島 隆

笛田 博昭

FUEDA Hiroaki

名古屋芸術大学卒業、同大学大学院修了。第9回マダム・バタフライ世界コンクール(モルドヴァ大会)第1位ほか多数受賞。名古屋芸術大学特別公演《トゥーランドット》カラフでデビュー。以降、藤原歌劇団《ボエム》ロドルフォ、《イル・トロヴァトーレ》マンリーコ等、数多くのオペラにプリモテノールとして出演。その他、「第九」「レクイエム」等、各種コンサートに出演し好評を得るなど、日本を代表するテノールとして活躍中。24年藤原歌劇団《ファウスト》にタイトルロールで出演予定。08年愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。

池内 響

IKEUCHI Hibiki

兵庫県出身。東京藝術大学大学院オペラ科修了。第25回宝塚バガ音楽コンクール第1位及び会場審査員特別賞、第20回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞、第10回サルヴァトーレ・リチートラ声楽コンクール第1位(伊)など国内外で受賞歴多数。

ベートーヴェン「第九」、フォーレ「レクイエム」等のソリストを務めるほか、オペラでは《ドン・ジョヴァンニ》題名役、《ラ・ボエム》、マルチェッロ役、シヨナル役、《仮面舞踏会》レナート役等を務める。

第37回姫路市芸術文化奨励賞、第25回坂井時忠音楽賞、2020年兵庫県芸術奨励賞を受賞。

竹多 倫子

TAKEDA Michiko

愛知県立芸術大学卒業、東京藝術大学大学院修了。第82回日本音楽コンクール第1位及び岩谷賞、E.ナカミチ賞等受賞歴多数。文化庁新進芸術家海外研修制度及び五島記念文化賞オペラ新人賞により渡伊。マンチネッリ歌劇場《蝶々夫人》タイトルロールにてイタリアでのオペラデビューを果たす。国内では、日生劇場《ルサルカ》タイトルロール等で出演の他、《タンホイザー》エリーザベトで二期会デビュー、本年2月同《トゥーランドット》リユーでも絶賛を博した。今後は、10月に二期会《ドン・カルロ》エリザベッタにて出演を予定している。二期会会員。

小堀 勇介

KOBORI Yusuke

国立音楽大学声楽専攻ならびに同大学院声楽専攻オペラ・コースを首席で修了。新国立劇場オペラ研修所第15期修了。第88回日本音楽コンクール声楽部門第1位。文化庁新進芸術家海外研修制度にてボローニャを拠点に留学。チロル祝祭歌劇場にて《アルジェのイタリア女》リンドーロ役でヨーロッパ・デビュー。2017年に帰国し、びわ湖ホール《連隊の娘》トニオ役を皮切りに、藤原歌劇団《チェネントラ》ドン・ラミーロ役、日生劇場《愛の妙薬》ネモリーノ役、《セビリアの理髪師》アルマヴィーヴァ伯爵役で出演。日本ロッシーニ協会会員。

上江 隼人

KAMIE Hayato

東京藝術大学卒業、同大学大学院修了。'05年に第34回(財)江副育英会オペラ奨学生として、'08年に明治安田クリオティブ財団の奨学生として渡伊。'06年ディマローの「Val di sole」イタリア音楽コンクール優勝。新国立劇場《アンドレア・シェニエ》ルーシェ、日生劇場《セビリアの理髪師》フィガロ等に出演。藤原歌劇団には、《椿姫》のジェルモンで初登場し、《ボエム》マルチェッロ、《リゴレット》《ジャンニ・スキッキ》の各タイトルロールに出演し、いずれも高い評価を得ている。'23年藤原歌劇団公演「二人のフォスカリ」フランチェスコ・フォスカリで出演予定。第24回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。

東京音楽大学(合唱)

Tokyo College of Music

東京音楽大学合唱団は「合唱」授業科目の履修者から選抜された学部生と声楽専攻の大学院生を中心に構成する混声合唱団で、国内外の著名オーケストラと数多くの共演を果たしている。

日本フィルハーモニー交響楽団との共演は、「第九」を始めとして1979年以来40年以上の歴史を持つ。

他に2021年6月に「めぐるで第九2020+1」、2022年8月に「フェスタサマーミュージックKAWASAKI 2022」に出演。

合唱指導は2022年度より、志村文彦、藤牧正充、浅井隆仁の各氏に加え、フレンドリー・アドヴァイザーとして広上 淳一氏を迎えた。

杉並児童合唱団(児童合唱)

Suginami Junior Chorus

昭和39年誕生。楽しい演奏をモットーに《合唱ミュージカル》《ポピュラー曲》の開発にも力を注ぎ数多くの作品を委嘱・発表。世界の民謡やピアノ曲・交響曲などを児童合唱曲に編曲。3歳から大学生まで230名程在団。東京2020オリンピック開閉会式でも歌声を披露。来年の春、創立60周年を迎える。受け継がれてきた変わらぬ歌声とともに、児童合唱界のリーダー的存在として常に新しい演奏を目指し、様々なメディア・舞台へと活動の幅を広げている。

次回

第753回東京定期演奏会

2023 9.1 (金) 19:00開演 9.2 (土) 14:00開演 サントリーホール

【料金(消費税込み)】 2023年6月23日(金)発売

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500

2023/2024東京定期会員券 2023年6月1日(木)発売

プログラム

山田和樹とのウォルトン第2弾。エリザベス女王の戴冠式行進曲と共に



©Zuzanna Special

指揮: 山田 和樹
モーツァルト: アイネ・クライネ・ナハトムジーク
ト長調 K.525
J.S.バッハ(斎藤秀雄編曲): シャコンヌ
ウォルトン: 戴冠式行進曲「宝玉と勺杖」
ウォルトン: 交響曲第2番

新型コロナウイルス感染症対策へのご理解とご協力をお願い

感染症対策を実施し、政府や自治体等のガイドラインに従って販売いたします。

こちらのQRコードから「新型コロナウイルス感染症対策へのご理解とご協力をお願い」を必ずお読みください。

